健診受診率向上に向けた取組を推進
健康寿命日本一の実現を！

健康づくりについて

第2次結城市健康増進計画後期計画が策定されましたが、健診の受診率向上と充実について伺います。

保健福祉部長　本市では、妊婦から乳幼児、成人まであらゆるライフステージにおいて健康診査の機会を提供している。

健康診査が受けやすくなるよう、インターネットや電話、窓口など多様な方法で予約できるよう配慮している。

また、託児サービスの配備や、健康診査日を土曜日、日曜日に拡充するなど、受診者の利便性を高める体制を整備している。

さらに、若年層の健康意識が高まるよう30歳代健康診査を実施するほか、女性が健康診査を受診しやすいよう子宮がん・乳がん・骨粗鬆症検診を同日に実施するなど、健康診査の充実を図っている。

ICTネットリテラシー教育について

児童生徒がインターネットやSNSの脅威や危険性について正しい知識や情報を見極めることができる学びが大切であると考えますが、本市のネットリテラシー教育について伺います。

教育部長　昨今話題となっている闇バイトへの登録やオレオレ詐欺の受け子等、児童生徒が知らずに知らずにネット等を利用した犯罪に巻き込まれないようするためにも、ICTリテラシー教育は、非常に重要であると考えている。

本市では、出前授業を活用し、児童生徒だけでなく、保護者を含めたSNSやインターネットの正しい使い方について学習している。

さらに、「児童生徒の通信機器等に関する安全な利用に向けた家庭におけるルールづくり」を全校で実施し、家庭と連携して児童生徒の安心・安全な学校生活を目指している。

他にもこのようなテーマで質問を行いました。

・DX人材の確保とAI活用について
・定住促進施策について
・地域防災について
・伝統産業について

結和会

伊藤　英雄 議員(質問者)
平塚　　明 議員
大橋　康則 議員
沼田　育男 議員
舘野　徹弥 議員

情報モラルについて
家族で話し合いましょう

録画映像はこちら